

大学設置支援室 information

NEWS

近日、武雄サテライトオフィスが開設されます！

武雄アジア大学では来年春の開学に向けて「武雄サテライトオフィス」を開設されます。
武雄アジア大学の入試や学校生活に関するご質問・ご相談など遠慮なくご利用ください。

■所在地（予定）

武雄商工会議所 2 階

〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和 1-2

※開設日や時間等が決まり次第、
武雄アジア大学のホームページ
でお知らせされます。



▲ホームページ

NEWS

令和 7 年度の文化功労者に「武雄アジア大学 小長谷 有紀 学長予定者」が選出されました

小長谷学長予定者は、文化人類学者としてのこれまでの研究教育の功績がたたえられ、
顕彰されました。

※文化功労者とは、文化の向上発達に関し、特に功績顕著な方々を顕彰するもので、
文化勲章に次ぐ称号であり、文部科学大臣が文化審議会に諮問し、選考された者の
中から決定されます。近年では、毎年 20 名が選出されており、佐賀県にゆかりの
ある方としては 1999 年に有田町出身で陶芸家の青木 龍山氏、2010 年に
武雄市出身で九州大学名誉教授・国文学者の中野 三敏氏が顕彰されています。

選定理由の詳細は武雄アジア大学のホームページをご覧ください→



▲ホームページ



▲小長谷 有紀 学長予定者

武雄アジア大学 ひとくち講座

武雄アジア大学は「地域理解」「国際理解」「経済」「経営」など幅広い学問分野を学ぶことができます。
来年春の開学を前に、武雄アジア大学の教員から色んな分野のお話を「ひとくちサイズ」でお届けします。

【世界市場最大の帝国ができたわけ】

講師 小長谷 有紀学長予定者（アジア地域学と地域研究論）

2025 年夏、天皇皇后両陛下がご訪問なさったモンゴル国。その人口は 2025 年
9 月現在でおよそ 358 万人です。一方、ヒツジ、ヤギ、ウシ、ウマ、ラクダの
5 種類の家畜はおよそ 6500 万頭にもものぼります。人より家畜の方が断然多い国
なのです。実は、これらの家畜の約半分がオスであるという点が、モンゴルの特
徴です。なぜなら一般に、世界各地で飼われている家畜の群れはほとんどがメス
だからです。ヒツジの場合でみてみましょう。地中海地域では、雨の少ない夏を
しのぐために、1 歳までの子ヒツジを食肉にします。それがフレンチやイタリアンの「子羊料理」と
なります。けれども、モンゴルには子羊料理はありません。夏に雨が降り、豊かな草原が広がるので、
オスの子を食肉にする必要がなく、育てればよいのです。ウシやウマの場合も同様にオスをメスと
ともに育てます。すると、成長してそのまま軍勢力となります。ガソリンで動く車が発明されるまで、
ウマは移動手段であり、ウシやラクダは運輸手段でした。

十三世紀に世界史上最大の版図を築いたモンゴル帝国。その力の源泉は、生かして維持されるオスの
家畜にありました。

ただし、これらのオスは、メスを争奪しないように幼少期に去勢してあります。したがって、より正
確に言うなら、大量の去勢されたオスが軍勢力の基盤というわけです。



次回の「ひとくち講座」もお楽しみに！

武雄アジア大学 市民講座シリーズ

【第 8 回】「ユニバーサルツーリズムとは何か？」

講師：山陽学園大学 地域マネジメント学部 講師 中村 敏 氏

申込不要
参加無料

本講座ではユニバーサルツーリズムの基本理念や国内の取り組み事例を通して、高齢者や
障がい者をはじめ、多様なニーズを持つ旅行者に対応した観光のあり方を学び、インク
ルーシブな観光産業の未来像を探ります。

日時：11 月 15 日（土）13:00 ～ 14:30
場所：武雄市役所 1 階ホール

学校法人旭学園 新大学設置準備事務室
☎ 0952-37-0203
主催：学校法人旭学園 共催：武雄市



▲ホームページ